

# Windows 8.1 に移行するには



このパソコンは、添付の Windows 8.1 のリカバリディスクセットを使ってハードディスク全体をリカバリし、Windows 8.1 に移行することができます。

## Point

- ▶ Windows 8.1 のリカバリディスクセットを紛失・破損された場合は購入できます。詳しくは 『取扱説明書』 - 「ご購入時の状態に戻す」 - 「ご購入時の状態に戻すリカバリの準備」 - 「ディスクが必要な場合」 をご覧ください。

## Windows 8.1 に移行するうえでの注意事項

### ■バックアップしてください

ハードディスク全体をリカバリするため、ハードディスクの内容はすべて削除されます。あらかじめ必要なデータを DVD や外付けのハードディスクなどにバックアップしておいてください。

### ■Windows 7 のリカバリディスクセットを作成してください

ハードディスクの内容がすべて削除されるため、リカバリ領域も削除されます。あらかじめリカバリ領域のデータを使い、リカバリディスクセットを作成してください。Windows 7 に戻す場合などに必要になります。

### ■BIOS の設定を変更してください

Windows 8.1 に移行する前に BIOS の設定を変更する必要があります。

■外付けハードディスクや USB メモリ、増設用内蔵ハードディスクユニットは必ず取り外してください  
接続したまま操作を続けると、大切なデータを壊してしまう可能性があります。

### ■必ず AC アダプタを接続してください

## BIOS の設定を変更する

Windows 8.1 に移行する前に BIOS の設定を変更する必要があります。

標準設定に戻した後、必要な設定変更を行います。

- 1 パソコンの電源が入っていたら、電源を切ります。
- 2 【F2】 キーを押しながら、パソコンの電源を入れます。  
FUJITSU のロゴ画面が表示され、短いビープ音が鳴ったら、【F2】 キーから指を離します。  
BIOS セットアップ画面が表示されます。

### 3 【ESC】 キーを押します。

「終了」(「Exit」)メニューが表示されます。

### 4 【↓】 キーを押して「標準設定値を読み込む」(「Load Setup Defaults」) を選択し、【Enter】 キーを押します。 確認のメッセージが表示されます。

### 5 【←】 または 【→】 キーを押して「はい」(「Yes」) を選択し、【Enter】 キーを押します。

BIOS セットアップの設定項目に、標準設定が読み込まれます。

### 6 【←】 キーを押して「セキュリティ」(「Security」) メニューを表示します。

すでに管理者用パスワードを設定している場合は、手順 11 に進んでください。

### 7 【↑】 または 【↓】 キーを押して「管理者用パスワード設定」(「Set Supervisor Password」) を選択し、【Enter】 キーを押します。

パスワード入力用のウィンドウが表示されます。

## Point

- ▶ 入力できる文字種はアルファベットと数字のみです。なお、アルファベットの大文字と小文字は区別されません。

### 8 新しいパスワードを入力し、【Enter】 キーを押します。 パスワードの再入力を求められます。

### 9 手順 8 で入力したパスワードを再度入力して 【Enter】 キーを押します。

## 重要

- ▶ 管理者用パスワードを忘れると、パスワード機能が解除できなくなり、修理が必要となります。そのため、設定したパスワードを忘れないよう、何かに書き留めておいてください。  
詳しくは、 『補足情報』 - 「BIOS の設定」 をご覧ください。

### 10 変更保存の確認画面が表示されるので、【Enter】 キーを押します。

パスワードが設定されます。

## 11 引き続き、次の表の設定値にします。

### ■項目の設定値

メニュー	設定項目	設定値
セキュリティ (Security)	セキュアブート設定 (Secure Boot Configurations)	使用する (Enable)
	セキュアブート機能 (Secure Boot Option)	
詳細 (Advanced)	高速起動 (Fast Boot)	使用する (Enable)
	互換性サポートモジュール (CSM)	使用しない (Disable)

設定値の変更方法は次のとおりです。

1. 【↓】キーまたは【→】キーでカーソルを移動し、設定したいメニューや項目を選びます。  
項目名に「▶」が付いている項目にはサブメニューがあります。  
項目名にカーソルを移動して【Enter】キーを押すと、サブメニューが表示されます。元のメニュー画面に戻るときは【Esc】キーを押します。
2. 【↓】キーまたは【↑】キーでカーソルを移動し、選択している項目の設定値を変更して、【Enter】キーを押します。

**12** 【→】キーを押して「終了」(「Exit」)メニューを表示します。

**13** 【↑】または【↓】キーを押して、次のメニューを選択し、【Enter】キーを押します。

「Save Changes and Power Off」

確認のメッセージが表示されます。

**14** 【←】または【→】キーを押して「はい」(「Yes」)を選択し、【Enter】キーを押します。

変更した内容が保存された後、BIOS セットアップが終了し、このパソコンの電源が切れます。

### 重要

- ▶ Windows 8.1 に移行した状態で修理を行うと、BIOS の設定が Windows 7 の設定に戻っている場合があります。その場合は、「BIOS の設定を変更する」(→ P.1) をご覧になり、再度設定を行ってください。

## Windows 8.1 へのリカバリ手順


- 1 ①「トラブル解決ナビ&リカバリデータディスク (64ビット版)」を使って「トラブル解決ナビ」を起動します。  
📖「取扱説明書」 - 「Q&A」 - 「トラブル発生時の基本的な対処」 - 「「トラブル解決ナビ」を起動する」の「「トラブル解決ナビディスク」から起動する」をご覧ください。
- 2 「リカバリ」をクリックします。

**3** 「ハードディスク全体をリカバリ」をクリックします。

「ディスク全体をご購入時の状態に戻す」の説明が表示されます。

**4** 「次へ」をクリックします。

「ご使用上の注意」が表示されます。

**5** 「ご使用上の注意」をよく読み、同意する場合は「同意する」をクリックして  にし、「次へ」をクリックします。

**6** 画面のメッセージに従って操作します。

この後は、次の順序で進めます。

1. ハードディスクの領域を設定する
2. リカバリデータをコピーする
3. リカバリを実行する
4. リカバリ領域を復元する
5. 最終処理を実行する

### Point

- ▶ 「リカバリディスクセットの確認」の処理中に、ディスクを入れかえるよう、メッセージが表示されますが、そのまま「次へ」をクリックして処理を進めてください。
- ▶ 「リカバリ領域を復元する」の処理中に、選択するメッセージが表示されます。次の手順で処理を進めてください。

1. 「CD/DVD/BD ドライブに「ドライバーズディスク」と書かれたディスクを入れてください。」と表示されたら、「キャンセル」をクリックします。
2. 「ドライバーズディスクの復元をスキップしますか?」と表示されたら「OK」をクリックします。

引き続き、「ドライバーズディスク」について同様のメッセージが表示されますので、手順 1、2 を繰り返してください。

**7** 「ディスクの復元が完了しました。」と表示されたら、ディスクを取り出します。

**8** 「完了」をクリックします。

パソコンの電源が切れます。

以上で「Windows 8.1 へのリカバリ」は終了です。

続けて、「セットアップする (Windows 8.1)」(→ P.3) をご覧になり、セットアップを行ってください。ただし、ユーザー登録は再度行う必要はありません。

## Windows 7 に戻すときは

「BIOS の設定を変更する」(→ P.1) で変更した BIOS の設定を、下の表の設定値に戻します。このとき、管理者パスワードは解除しても、そのまま残しても、どちらでもかまいません。その後、Windows 7 のリカバリディスクセットを使い、「全ドライブをご購入時の状態に戻す」リカバリを行ってください。

詳しくは、『Web『補足情報』の「BIOSの設定」および「ハードディスクの領域について」をご覧ください。

## ■項目の設定値

メニュー	設定項目	設定値
セキュリティ (Security)	セキュアブート設定 (Secure Boot Configurations)	使用しない (Disable)
	セキュアブート機能 (Secure Boot Option)	
詳細 (Advanced)	高速起動 (Fast Boot)	使用しない (Disable)
	互換性サポートモジュール (CSM)	使用する (Enable)

## セットアップする (Windows 8.1)

Windows 8.1のセットアップは、インターネットに接続して行い、セットアップ中にMicrosoftアカウントを取得することをお勧めします。

Windows 8.1ではMicrosoftアカウントでサインインすることで、さまざまな機能やサービスを快適に利用できます。

### インターネット接続について

#### ■有線 LAN の場合

LAN ケーブルを LAN コネクタに接続します。

#### ■無線 LAN の場合 (搭載機種のみ)

セットアップの途中で使用できるように、無線 LAN のSSIDとパスワードを用意します。

## Windows 8.1 のセットアップをする

- 1 「取扱説明書」 - 「初めて電源を入れる」をご覧ください。電源を入れます。

「地域と言語」画面が表示されるまで、そのまましばらくお待ちください。

### Point

- ▶ 「地域と言語」画面が表示されるまで、絶対に電源を切らないでください。
  - ▶ しばらく操作しないと、省電力機能が働き、画面が真っ暗になることがあります。電源が切れたわけではありません。フラットポイントやマウス、キーボードを操作すると元の画面に戻ります。画面が戻らなかった場合は、本体部の電源ボタンを押してください。
- 2 「地域と言語」画面が表示されたら、「次へ」をクリックします。
  - 3 「ライセンス条項」画面が表示されたら、ライセンス条項を確認し、「同意します」をクリックします。
  - 4 「パーソナル設定」画面が表示されたら、パソコンにお好きな名前(PC名)を入力し、「次へ」をクリックします。

### Point

PC名は、12文字以内の半角英数字(a~z、A~Z、0~9)でお好きな名前を入力してください。数字を使う場合は、英字と組み合わせてください。

- 5 「オンラインに接続」画面が表示されたら、お使いの無線LANのネットワーク名(SSID)をクリックします。ネットワーク名(SSID)がわからない場合は、無線LANアクセスポイントのマニュアルをご覧ください。

### Point

- ▶ 有線LANを使う場合は、ネットワークが「接続済み」となっていることを確認し、「次へ」をクリックします。手順7に進んでください。
- ▶ セキュリティのためSSIDが表示されないように設定している場合は「非表示のワイヤレスネットワークに接続する」をクリックし、画面の表示に従って操作してください。
- ▶ 「ルーターのボタンを押しても接続できません。」と表示されていたら、無線LANアクセスポイント(ルーター)のボタンを押して接続できる場合があります。詳しくは、無線LANアクセスポイントのマニュアルをご覧ください。

- 6 「設定」画面が表示されたら、「簡単設定を使う」をクリックします。
- 7 「Microsoftアカウントへのサインイン」画面が表示されたら、「新しいアカウントを作る」をクリックします。パソコンへサインインするためのMicrosoftアカウント(メールアドレス)を新規作成します。

### Point

「お使いのアカウント」画面が表示された場合は、「インターネットに接続せずにセットアップしたときは」(→P.4)の手順に従って、セットアップを続けてください。

### アカウント取得についてのお問い合わせ

手順7~12のMicrosoftアカウントを取得する操作については、日本マイクロソフト株式会社のサーバーにインターネットで接続して行っています。

本書と異なる画面が表示された場合など、ご不明な点は日本マイクロソフト株式会社にお問い合わせください。

#### 日本マイクロソフト株式会社 パーソナルサポート窓口

※ お電話で問い合わせると、「マイクロソフトコミュニティ」のご利用を案内される場合があります。

電話番号：0120-54-2244

受付時間：月~金 / 9:30-12:00、13:00-19:00 (土・日・祝祭日および指定休業日を除く)

#### マイクロソフトコミュニティ

URL： <http://answers.microsoft.com/ja-jp/>

8 「Microsoft アカウントの作成」画面が表示されたら、各項目を入力し、「次へ」をクリックします。

- ・メールアドレスは、半角英数字 (a ~ z, A ~ Z, 0 ~ 9) およびピリオド (.), ハイフン (-), 下線 (\_) のみ使用できます。
- ・パスワードは、安全性を高めるため 8 文字以上で、半角英数字 (a ~ z, A ~ Z, 0 ~ 9)、半角記号を組み合わせて作成してください。
- ・入力欄の右側に、入力に関するヒントが表示されたら、参考にしてください。

9 「セキュリティ情報の追加」画面が表示されたら、パスワードを忘れた場合のセキュリティ情報を入力し、「次へ」をクリックします。

ここで入力した情報で、パスワードを再設定することができます。

- ・「電話番号」は、固定電話と携帯電話（スマートフォンを含む）、どちらの番号も使用できます。本人確認をするときに必要になります。すぐに対応できる電話番号を入力してください。
- ・連絡用メールアドレスは、以前から使用しているメールアドレスを入力します（携帯電話およびスマートフォンのメールアドレスを除く）。本人確認をするときに必要になります。すぐに対応できるメールアドレスを入力してください。

10 「コミュニケーションの設定」画面が表示されたら、画面に表示されている文字を入力し、「次へ」をクリックします。

### Point

- ▶ 文字の入力が失敗した場合、「入力した文字が画面の文字と一致しません」というメッセージが表示され、新しい文字が表示されます。表示されている文字を再度入力してください。
- ▶ セキュリティ情報の入力に間違いがあった場合、手順 9 「セキュリティ情報の追加」画面に戻ります。入力した情報はそのまま残りますが、手順 10 の表示された文字を読み取って入力する操作はやり直しになります。

11 「情報の保護にご協力ください」画面が表示されたら、「今は行わない」をクリックします。

### Point

- ▶ 「コードの受け取り方法」を選択し、電話番号の最後の 4 桁かメールアドレスを入力して、「次へ」をクリックした場合は、右の画面が表示され、選択した方法でコードが送られてきます。送られてきたコードを入力し、「次へ」をクリックします。
- ▶ 電話が聞き取れなかったり、メールが受信できなかったりした場合は、へ戻り、その場で対応できる電話番号またはメールアドレスに変更し、やり直してください。

12 OneDrive の説明が表示された場合は、「次へ」をクリックします。

そのまましばらくお待ちください。画面が何度か変化します。

デスクトップ画面が表示されるまでお待ちください。デスクトップ画面が表示されたら、Windows 8.1 のセットアップは完了です。

## インターネットに接続せずにセットアップしたときは

セットアップ中にインターネットに接続しない場合、次のような流れでセットアップを完了してください。

- 1 Windows 8.1 セットアップ時にローカルアカウントを取得する。
- 2 インターネットに接続する。
- 3 Microsoft アカウントに切り替える。

## Windows 8.1 セットアップ時にローカルアカウントを取得する

「Windows 8.1 のセットアップをする」の手順 9 で「お使いのアカウント」画面が表示された場合の操作方法です。

- 1 「ユーザー」名を入力します。
  - ・「Windows のセットアップをする」の手順 5 で入力した PC 名と同じ名前は入力できません。
  - ・ 12 文字以内の半角英数字 (a ~ z, A ~ Z, 0 ~ 9) で好きな名前を入力してください。
- 2 「パスワード」を入力します。
  - ・ 12 文字以内の半角英数字 (a ~ z, A ~ Z, 0 ~ 9) で好きなパスワードを入力してください。
- 3 「パスワードのヒント」を入力します。
  - ・ 自分だけがパスワードを思い出せるようなヒントを入力してください。かなも漢字も使用できます。
- 4 「完了」をクリックします。

デスクトップ画面が表示されるまでお待ちください。デスクトップ画面が表示されたら、Windows 8.1 のセットアップは完了です。

## Microsoft アカウントに切り替える

Windows 8.1 では Microsoft アカウントでサインインすることで、様々な機能やサービスを快適に利用できます。インターネットに接続したら、ローカルアカウントを Microsoft アカウントに切り替えてください。

Microsoft アカウントに切り替える方法については、サポートページから Q&A ナンバー「8209-9156」を検索してご覧ください。

各製品名は、各社の商標、または登録商標です。  
各製品は、各社の著作物です。  
その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。  
Copyright FUJITSU LIMITED 2014